



12月の保健目標  
かぜやインフルエンザを予防しよう

## ○インフルエンザ対策について○

今冬は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が危惧されています。過去2年間、国内での流行がなかったため、一旦感染がおこると、小児を中心に大きな流行となる恐れがあります。そのため、インフルエンザの流行時期に向けて、学校と家庭で連携を取りながら感染症予防対策の徹底をしていきたいと思っています。

### 学校における感染症対策



### 家庭における感染症対策



(参考)

＜厚生労働省 インフルエンザ対策ホームページ＞

令和4年度 今冬のインフルエンザ総合対策について <https://www.mhlw.go.jp/stf/index2022.html>

### インフルエンザの予防接種について

インフルエンザワクチンの予防接種には、発症をある程度抑える効果、重症化を予防する効果があると言われています。日本では例年12月から4月頃に流行し、1月末～3月上旬に流行のピークを迎えますので、12月中旬にはワクチン接種を終えることが望ましいと考えられています。

富山県では未就学児を対象とした助成制度があり、市町村によっては小学生、中学生、高校生を対象とした助成制度がありますので、各自治体へお問合せください。

### インフルエンザにかかった時は

インフルエンザにかかったときは、感染のおそれがなくなるまで出席停止となります。登校される時は、「インフルエンザ治癒報告書」を保護者が記入して学校へ提出してください。様式は本校ホームページよりダウンロードできます。(アドレス: <https://www.siratori.tym.ed.jp>)

## ○定期受診調査を行います！○

本校では、定期受診をされているお子さんの服薬状況や配慮事項などを把握するため、主治医へ「連絡票」の記入をお願いしています。学校生活をより安全に過ごすために、保護者と主治医と学校が情報を共有するツールとして活用させていただいています。そこで、来年度に向けて定期受診の実態（傷病名・受診機関・次回受診日等）を把握したく、調査用紙を配布しますので、ご協力・ご理解の程、よろしくお願いいたします。

## ○食物アレルギー調査を行います！○

令和5年度に向けて食物アレルギー調査を実施します。（中学部3年、高等部3年を除く）食物アレルギーによる給食対応が必要なお子さんは、毎年、「学校管理指導表」を主治医に記入してもらう必要があります。

給食対応が必要なお子さんには、担任を通じて、令和5年度の手続きを行いますので、よろしくお願いいたします。

## ○小学部で歯みがき指導を行いました○



11月11日（金）に小学部1～3年生の児童を対象に、富山県歯科保健医療総合センター歯科衛生士5名が来校し、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとりながら、歯みがき指導を行いました。

歯の染め出しでみがき残しの確認や、だ液を取って口の中の衛生状態を調べるRDテストを行いました。子供たちは皆真剣に歯科衛生士の話を聞き、アドバイスを受けながら、教員と一緒に、みがき残しのしやすい箇所を確認することができました。



### 歯科衛生士より

みがき残しの多い箇所としては、歯と歯茎の境目、歯と歯の間、奥歯の溝などがあります。



歯ブラシを入れると唇や口に力が入り磨きにくい場合は、歯みがきをする前に頬をマッサージしたり、指で歯茎を触ったりして、なるべく体の力を抜いてリラックスした状態になってから始めると良いそうです。



歯ブラシは少しコシのある硬さのものを使うと汚れが取れやすいことや、毛が広がる前に交換することをお勧めされました。

是非、ご家庭での歯みがき、仕上げみがきの参考にしてください。